

脱・キーワード

インターネットで調べ物をするとき、あいまいなイメージしか持っていないでも、欲しい情報に近づけることができる新しい検索技術が注目されている。(片山圭子)

「感性」「連想」で 手軽に検索

品も表示される。「思いがけない出会い」を提供できる検索を目指すという。感性検索を支えるのは、商品の色や形だけでなく、柄や衣類の質感なども自動的に見分ける画像認識技術だ。同社が徳島大と共同で開発、様々な応用が期待されている。

■文章から分析

仕事や勉強に役立つものも、感覚的に面白い物を楽しむ。ニッセンによると、ページを見た人の購入率が通常の1.5倍に上がる効果があったという。今年4月、アルベルトは様々な買い物サイトを横断的に検索する「見つかる.com」(<http://mitsukaru.com>)を開発した。家電や化粧品など対象で、デザイン、色、仕様などで感覚的に絞り込んでいくだけでなく、「色違いだが雰囲気似ている」という商

高野教授が理事長を務めるNPO「連想出版」が運営する読書案内サイト「想(イマジン)」(<http://imagine-bookmap.info/index.jsp>)は、GETAのシステムを採用、新聞記事や小説などの長文を手がかりに、関連情報を探ることが可能だ。

現在、このサイトで利用できるデータベースは、新書約7000冊をテーマ別に分類した読書ガイド「新書マップ」や、東京・神保町の古書在庫情報、全国の大学図書館1000館の蔵書、ネット百科事典など11件。データベースの検索対象は、本のタイトルだけでなく、目次も含んでおり、関連のある情報を探し当てやすい。将来は専門辞典や新聞記事、テレビ映像などもデータベースに加えるのが目標だ。

試みに、防衛目的の宇宙開発に道を開く「宇宙基本法」の成立(5月21日)を報じる新聞記事を検索窓に入れてみた。宇宙開発や軍事に関する書籍や資料が続々と出てくる。米国の情報戦の話など、キーワードだけでは探せない関連情報もあった。

「想」が目指しているのは、ある分野に詳しい友人に質問するとき「うーい、あの本面白かったよ」「これも参考になるかも」と当意即妙に返してくれるようなイメージだ。読書案内の形をとったのは、玉石混交のネット情報がはんらんする中、人の手で編集され、ある程度の保証された情報の中から収集する仕組みが要ると考えたからだ(高野教授)という。

「アルベルト(東京・渋谷区)の感性検索は、利用者が色やデザインなど視覚で商品を選び込める技術だ。昨年8月には、大手通販会社「ニッセン」がこの感性検索をサイトの一部に導入した。例えばパンプスの欲しい女性が、パソコン画面上で、細めのヒールやとがったつま先にマウスの矢印を当てると、そのデザインに近い商品を探し出して一覧表示する。靴に関係し

た専門用語を知らなくても、感覚的に面白い物を楽しむ。ニッセンによると、ページを見た人の購入率が通常の1.5倍に上がる効果があったという。今年4月、アルベルトは様々な買い物サイトを横断的に検索する「見つかる.com」(<http://mitsukaru.com>)を開発した。家電や化粧品など対象で、デザイン、色、仕様などで感覚的に絞り込んでいくだけでなく、「色違いだが雰囲気似ている」という商

品も表示される。「思いがけない出会い」を提供できる検索を目指すという。感性検索を支えるのは、商品の色や形だけでなく、柄や衣類の質感なども自動的に見分ける画像認識技術だ。同社が徳島大と共同で開発、様々な応用が期待されている。

■文章から分析

仕事や勉強に役立つものも、感覚的に面白い物を楽しむ。ニッセンによると、ページを見た人の購入率が通常の1.5倍に上がる効果があったという。今年4月、アルベルトは様々な買い物サイトを横断的に検索する「見つかる.com」(<http://mitsukaru.com>)を開発した。家電や化粧品など対象で、デザイン、色、仕様などで感覚的に絞り込んでいくだけでなく、「色違いだが雰囲気似ている」という商

脱・キーワードの新しい検索
これまでの検索は…
明確なキーワードを思いつくとは限らない
漠然とした考えや関心だけでは情報を探せない



買物サイトをのぞくときも、欲しい商品が決まっているとは限らない。商品名がわからないと、キーワード検索は役に立たないことが多い。「アルベルト(東京・渋谷区)の感性検索は、利用者が色やデザインなど視覚で商品を選び込める技術だ。昨年8月には、大手通販会社「ニッセン」がこの感性検索をサイトの一部に導入した。例えばパンプスの欲しい女性が、パソコン画面上で、細めのヒールやとがったつま先にマウスの矢印を当てると、そのデザインに近い商品を探し出して一覧表示する。靴に関係し